

2018年11月19日

【ブルーリボンキャラバン】

もっと知つてほしい大腸がんのこと 2018 in 大阪

大阪国際がんセンター 市民公開講座

(共催：大阪国際がんセンター 腫瘍内科／認定 NPO 法人キャンサーネットジャパン／
認定 NPO 法人西日本がん研究機構)

アンケート結果の報告

2018年11月11日（日）にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。当時は 240 名の方が参加され、うち 95 名の方からご意見を頂きました。（回収率 39.6%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて、大腸がん啓発カラー「ブルー」を身に着けてご来場された方へのプレゼント（クリアファイル）を配布、大腸癌治療ガイドラインや啓発グッズなどの物販は 20,040 円でした。売上金は CNJ のがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

（1）今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① 大阪国際がんセンターの掲示・チラシ	28.4%
② 院内スタッフからの案内	6.3%
③ 他の病院・薬局などでのポスター掲示・チラシ	14.7%
④ 友人・知人に誘われて	6.3%
⑤ 新聞の告知	8.4%
⑥ WEB サイト (大阪国際がんセンター)	19.0%
(キャンサーネットジャパン)	(2.1%)
(その他)	(5.3%)
(無回答)	(1.1%)
⑦ その他 その他詳細（舞子/オンコロのセミナー/CNJ のメール(2)/MBS 直腸がんのフォーラムに参加したチラシを見て/がん相談センター送付案内/主治医の先生より/MBS のキャンサーフォーラムで/講演会にて/ガンええとこナビ/Facebook ブルーリボンキャンペーン/オストミー協会大阪府支部で/他病院でチラシを見る/市大病院のガン患者の会(2)）	(10.5%)
無記入	17.9%
	5.3%

(2) あなたご自身についてお伺いします。

① 性別：男	42.1%
：女	55.8%
無記入	2.1%

② 平均年齢：63.6 歳

③ お住まい：

- ◆大阪府（大阪市(59)・吹田市(5)・八尾市(3)・堺市(3)・東大阪市(2)・豊中市(2)・泉佐野市(2)・交野市(2)・岸和田市・摂津市・高槻市・和泉市・茨木市・大東市・枚方市・無記名(4)）
- ◆京都府（京都市(4)・長岡京市(2)・木津川市・無記名）
- ◆滋賀県（大津市）
- ◆奈良県（奈良市(2)・桜井市・王寺町）
- ◆兵庫県（神戸市(4)・西宮市(3)・宝塚市・三田市・無記名(2)）
- ◆三重県（名張市(2)）

(3) あなたのお立場に○印をお願いします。

① がん患者	31.2%
(治療開始前)	(2.1%)
(通院治療中)	(21.1%)
(治療後フォロー中 5 年以内)	(15.8%)
(治療後 5 年以上経過)	(15.8%)
(無記入)	(0.0%)
※病院について-大阪国際がんセンターに受診中	12.6%
-他の病院に受診中	12.6%
-無記入	1.1%
② 患者の家族・友人・知人	30.5%
③ 医療・福祉関係者	0.0%
(医師)	(0.0%)
(看護師)	(5.3%)
(薬剤師)	(1.1%)
(社会福祉士)	(0.0%)
(その他：保健師・介護福祉士・臨床検査技師・医師事務作業補助者)	(4.2%)
-無記入	0.0%
④ プレス関係	0.0%
⑤ その他	10.5%

その他詳細（大腸がん以外の患者/夫が2016年8月に亡くなりました/ 潰瘍性大腸炎患者、発症後10年経過/主婦/無職/その他の癌腫の患者/勉強のため）	
無記入	1.1%

(4) 本日の参加目的にあてはまるものに○印をお願いします。

① 自分が大腸がんだから	31.6%
② 家族・友人・知人が大腸がんだから	28.4%
③ 大腸がんに関心があるから	41.1%
④ 講演者に関心があるから	9.5%
⑤ 出展ブースに関心があるから	3.2%
⑥ その他	4.2%
その他詳細（他のがんを持っている/仕事に役立てたい/がんをとりたいから）	
無記入	2.1%

(5) あなたは本日のイベントについてどの程度満足をされましたか？

① 大変満足	33.7%	• 講師の皆さん、どなたも思いやりのある講演でしたので。 • 大変分かりやすかったです。
② まあ満足	53.7%	• スクリーンの文字が見えにくい。活舌が悪い。 • されど、レジメが不充分で、メモをとるのがむずかしかった。
③ あまり満足していない	1.1%	
④ 全く満足していない	0.0%	
⑤ どちらとも言えない	1.1%	• ①講演で説明内容の説明資料が不足している。聞いても不明点が多くあります。②説明対象の治療法の説明資料を提示願います。
無記入	10.5%	

(6) 「参考になった」「今後に役立てられる」と感じた講演に○印をお願いします。（複数回答可）

講演1：杉本 直俊先生 【大腸がんってどんな病気？】	50.5%
講演2：七條 智聖先生 【大腸がんの内視鏡治療について】	57.9%
講演3：高橋 佑典先生 【大腸がんの外科的治療について】	69.5%
体験談：巖嶋 久恵先生 【働きながらの大腸がん治療】	45.3%
講演4：岡本 亜樹先生 【大腸がん患者の就労支援について～実例を通して～】	44.2%

講演5：長谷川 晶子先生 【大腸がんの化学療法について】	64.2%
【Q&A トークセッション】質問票にお答えします！	27.4%
無記入	8.4%

(7) がんの化学療法に特に期待することは何ですか？ 上位3つに○印をお願いします。

① がん（腫瘍）が小さくなる	3位	37.9%
② 生存期間の延長	4位	31.6%
③ 生活の質（QOL）の維持	1位	53.7%
④ 副作用が少ない	2位	45.3%
⑤ がんによる痛みなどの症状改善	5位	30.5%
⑥ 経済的負担が少ない	6位	24.2%
その他詳細（早期発見の方法）	7位	2.1%
無記入		15.8%

(8) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	35.8%
② インターネット	61.1%
③ 同じ病気の患者	14.7%
④ がん患者会	11.6%
⑤ 患者団体・患者支援団体	7.4%
⑥ 病院の相談窓口	13.7%
⑦ NPOなどの相談窓口	0.0%
その他詳細（今回の様なセミナー/新聞/各機関のセミナー/先生から受け る説明/病院のパンフレット/主治医の先生/知人（医療関係者）/講演会/ パンフレット/主治医等）	9.5%
無記入	20.0%

(9) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方はどのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	51.6%
② 医師情報（専門医など）	48.4%
③ 治療法の情報	50.5%
④ 薬剤に関する情報	26.3%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	16.8%
⑥ 医療費に関する情報	18.9%
その他詳細（信用度/手術後の生活の変化、注意点など食の変化がいちじ るしかった/医師の質・力量/生活面の情報…運藤、栄養、排泄についての	4.2%

具体的な話し)	
無記入	24.2%

個別の講演に関するご感想などありましたら、自由にご記載ください。

【がん患者】

(治療開始前)

- ・ガイドラインがあるとはいえ、これだけのことをすべての病院の先生、支援者の方が、知っている（できる）のかなあ…と感じました。たいへん参考になりました。

(治療後 5 年以内)

- ・これ以上言うことなし。
- ・大腸がんと他のガンとの関連
- ・外科の講演につきまして、すみませんが映像を見られませんでした。
- ・司会者のしゃべりが早くてよく聞きとれなかった。(TV でみているときは、判るのだが、ソフトすぎて（残響が大きくて）クリアージャなかった。)
- ・再発の怖さがあり不安な毎日ですが、長谷川先生のお話しがよくわかり、抗がん剤も日々進歩していることで少し安堵しました。現在 OP 後（大腸）2年半、手足の痺れありますが、Dr の説明で 2-3 年続く方もいるとかで安心しました。

(治療後 5 年以上経過)

- ・平成6年8月に直腸ポリープで人工肛門です。又、腸にポリープが出来ないか不安です。
- ・大腸、直腸に由来して発生する希少がん（NET）についても内容を含めてほしい。
- ・今後、大腸がんが発症した場合の治療方法について参考になることを期待している。
- ・がんになって自分がどれだけ仕事をするかがもっとも大事な事です。自分の考え方で、がんになってもやれる事は多いです。私は個人経営した時にがんになり抗がん剤もストマをして1年かかりましたが、私の事をがんと思って接されない位、普通に仕事しておりました。要は自分の考え方、又がんだから出来ないと言う考えを無くさないかぎり周囲も協力はしてくれないと思います。人間の体力は気持ちで少しずつでも向上するものです。
- ・実情が把握でき、治療に専念しやすくなります。
- ・軟部腫瘍についてのイベントがあれば参加したい。（整形外科分野） 診断と治療についての今を教えてほしいです。
- ・わかりやすい講義でした。
- ・国際がんセンターがきれいな病院で来る機会になり良かったです。
- ・職場で受けた検診で大腸がんがみつかり治療して6年経過しました。
- ・検診の重要性をあらためて伝えてほしいと思います。
- ・次回もこの様なイベントに参加したいと思います。患者の為のイベントを紹介するインターネットのサイトがありますか？

- ・参加者の多さに驚きました。自分だけでないと思い少し気楽になりました。

【患者の家族・友人・知人】

- ・具体的な実際の映像を見せて頂いたのでとても実感できました。
- ・ありがとうございます。最新情報を無料で聞けてありがたいです。
- ・設問で化学療法に特に期待することとして、上位3つに限定しているが、患者の側からすれば全てが当ります。ランク付けは困難です。
- ・患者同士の情報交換の場があれば良いなあと思っている。
- ・大腸がんの詳しいパンフレット（冊子）をいただけたのはとても有難かったです。他のがん種についてのパンフレット（冊子）も置いて頂けたら、もっと嬉しかったと思います。
- ・会社の中ではがん患者はまだまだ口に出さない差別があります。
- ・スライドが資料としてあれば良かったのに、と思います。
- ・そのときに聞いても忘れてしましますので、レジメがあれば復習できるのでよかったです。たくさんの手術の動画をみせていただきありがとうございました。セミナーの場合、あまりすすんだ状態の人向けはないので、そのような患者さん向け家族の人も含めての内容であればよかったです。
- ・京都市内から今日参加させて頂きました。今後は様々な場で、この様な機会が増えればと思います。例えば、ショッピングモール等、老若男女集まる場所…。
- ・母が今年の3月脳の手術をし、病理検査で大腸ガンが見つかりました。それまでは、他人事でしたが、今後街のチラシや電車の広告など身近なところでがんに対する意識をもっと向上できるような社会になればと思いました。

【医療・福祉関係者】

(看護師)

- ・AIで画像診断できるってすごいと思った。アスピリン内服で予防出来たらいいと思った。(保険適応など)

(その他の医療者・福祉関係者)

- ・カメラの音なのか、ピピッという音が耳ざわりでした。
- ・患者さん向けの内容ではありますが結構深く話されていて、とても良かったです。個人的には手術のビデオをもっと細かくみたかったのと、薬のはなしももっとかがいたかったです。

【その他】

- ・夫が生前に知つていれば、又、ちがったのかな、と感じました。知る事は大事ですね。ありがとうございました。
- ・実情が把握でき、治療に専念しやすくなります。